

沿革

2024年8月10日更新

昭和 49(1974)年	広島県立五日市高等学校が開校
昭和 52(1977)年	広島県立五日市高等学校同窓会(以後、本会)を発足
平成 2(1990)年	本会の名称を【鶯鳴会 (おうめいかい)】と決定
平成 19(2007)年	同窓会発足30周年を記念し「大同窓会」を開催。約 800 名の同窓生が参加
平成 21(2009)年	母校の文化祭(五高祭)への模擬店出店を開始
平成 22(2010)年	総会と同期会(50歳を迎えた学年)の同時開催を開始
平成 24(2012)年	会旗デザインを現在のものに決定
平成 27(2015)年	二十歳の会(成人式を迎える学年の同期会)開催を開始
平成 29(2017)年	同窓会発足40周年を記念し、総会と同期会(30・40・50 歳を迎えた学年)の同時開催を開始
令和元(2019)年	総会と同期会(30・40・50・60 歳を迎えた学年)の同時開催を開始
令和 2(2020)年	コロナ禍のため同期会の開催が難しくなり、総会のみ開催
令和 5(2023)年	総会と同期会(30・40・50・60 歳を迎えた学年)の同日開催を再開